

# 長野県茅野市と“PLATEAU”を使ったアイデア交流イベントを開催

～ 自治体における“まちづくりのDX”の取組みを支援 ～

ASIA AIR SURVEY CO.,LTD.

2021年6月30日

アジア航測株式会社

アジア航測株式会社(代表取締役 小川紀一郎)は、2021年10月に公表した新中期経営計画「明日を共創(つくる)～Leading for the Future～」(2021年10月から2023年9月)において、センシングイノベーションが生活・インフラに融合した未来社会の構想「AAS-DX」(Asia Air Survey Digital Transformation)を掲げています。

当社は昨年度、国土交通省が推進する『Project“PLATEAU”』において、都市インフラ・まちづくりのデジタルトランスフォーメーションに向けた3D都市モデルの国際標準規格に対応するための作業手順のマニュアル化業務、災害リスク情報の3D表示に関する検討調査業務、及び3D都市モデル作成業務に参画し、これまで培ってきた空間計測・解析技術を活用することで、“まちづくりのDX”(Urban Digital Transformation)の取組を支援してまいりました。

この度、『Project“PLATEAU”』に先進的に取組まれている長野県茅野市様のご協力のもと、3D都市モデルの利活用促進を目的とし、市職員との交流イベントを開催しましたので、概要をご紹介します。

※本イベントは、当社開発投資事業「DX投資に向けたPoC (Proof of Concept)」のひとつとして実施いたしました。

なお、開催にあたっては、昨年度に同じく『Project“PLATEAU”』に参画していた株式会社三菱総合研究所に協力・アドバイスをいただきました。

## Project “PLATEAU” とは

国土交通省が主導する日本全国の3D都市モデルの整備・活用・オープンデータ化プロジェクト。

[ Project “PLATEAU” ] ウェブサイト : [www.mlit.go.jp/plateau/](http://www.mlit.go.jp/plateau/)

Twitter : @ProjectPlateau



P L A T E A U

## 茅野市とアイデア交流イベントを開催 (2021年6月29日 オンライン開催)

茅野市がかかえる行政課題の中から、3D都市モデルの活用が有効な解決となるテーマ(公共交通政策、安心・安全な山岳観光、太陽光発電関連施策等)を題材とし、当社が考えるアイデアを提案しました。市職員10名が参加し、市が取り組まれている事業との連携の可能性や継続的なアイデア交換についてなど活発な意見交換を行いました。また、“市民に分かりやすく伝える”ための3Dデータの活用性について、市の想いをお聞かせ頂きました。

当社は、今後も3D都市モデルの可能性を追求し、自治体における3D都市モデルの利活用の促進、まちづくりのDXの取組みを支援します。



(お問合せ先)

 **アジア航測株式会社**  
<https://www.ajiko.co.jp>

〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺1-2-2

経営本部 経営企画部(広報)  
 TEL:044-969-7290 FAX:044-965-2596  
 E-mail:service@ajiko.co.jp